

## 第4回 あびこeモニターアンケート 「公共施設の老朽化問題について」集計結果

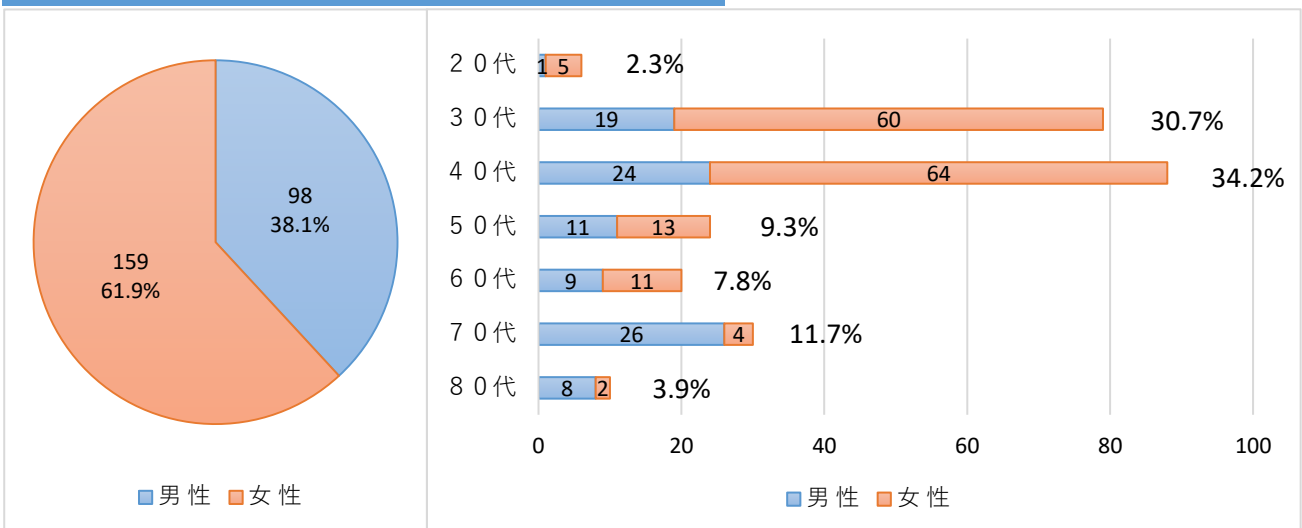
アンケート送信日	令和元年11月1日（金）
実施期間	令和元年11月1日（金）から令和元年11月14日（木）まで
登録者数	257名
回答者数	176名
回答率	68.48%

### <実施の目的>

人口減少や少子高齢化による厳しい財政状況の中、老朽化する公共施設の今後のあり方についての市民の考えをお聞きし、課題解決に向けた方策を検討するうえでの参考とするため調査を実施します。

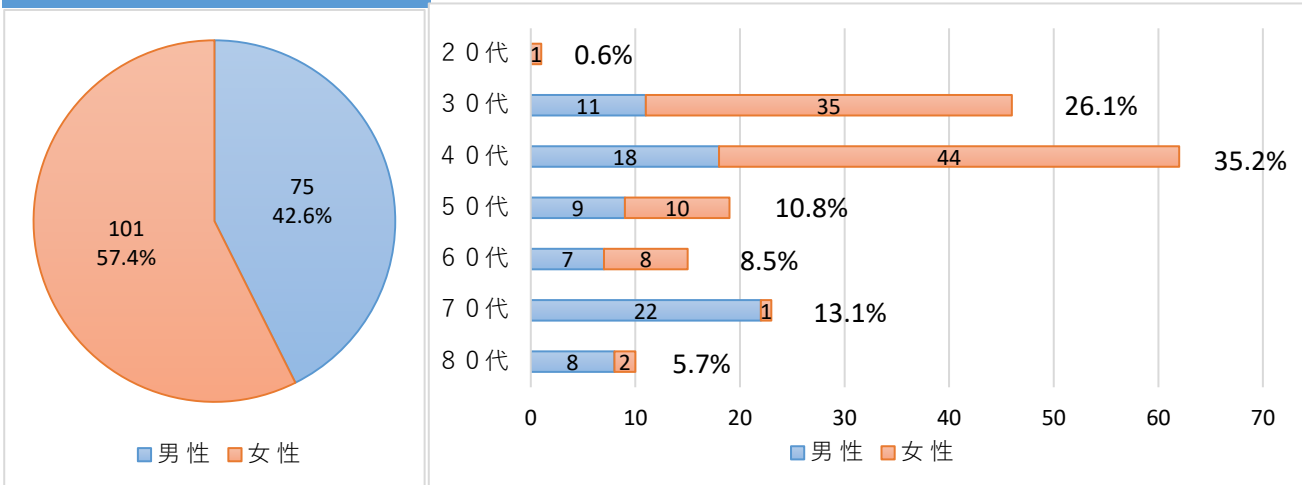
### <あびこeモニターアンケート登録者の内訳>（人）

令和元年11月15日現在



### <アンケート回答者の内訳>

令和元年11月15日現在



※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。（次ページ以降も同じ。）

## < 公共施設をとりまく現状と課題及び取り組み >

※今回のアンケートは次の説明を読んだうえで回答していただきました。

公共施設の老朽化問題は、全国規模で深刻化しています。市では、この状況に対応するため「我孫子市公共施設等総合管理計画」（平成28年6月）を策定しました。その中で、次のとおり公共施設の現状や課題を明らかにし、長期的・計画的な管理や最適化を推進することとしています。

### 1 人口に大きな変化あり

市全体の人口は、2011年のピークから43年後の2054年までに約13.6万人から9.2万人と2/3に減少が見込まれています。一方、高齢者人口の割合は、約23%から増加して39%を占めると予測されています。

### 2 厳しい財政上の影響あり

首都圏のベッドタウンとして宅地開発が進んだ結果、歳入は人口減少によって市税の減少が続きます。一方、歳出は高齢化に伴い社会保障費の歳出全体に占める割合が、2005年から18年後の2023年度までに約12%から25%と2倍以上に増加することが見込まれています。このため、公共施設の改修や更新のための費用は圧縮される状況です。

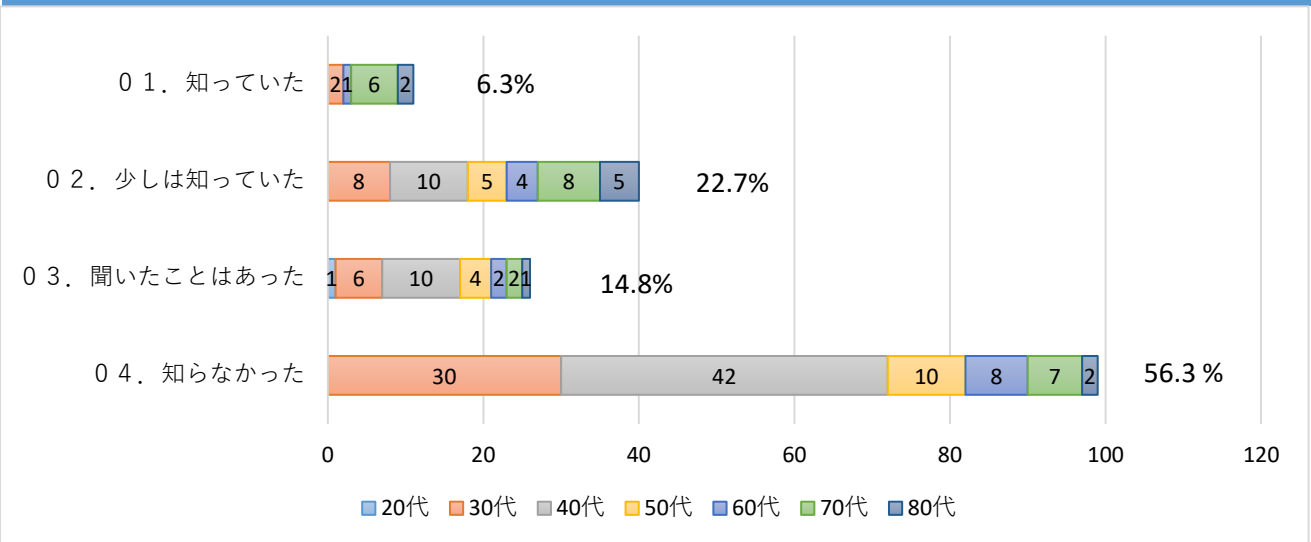
### 3 将来更新費用が不足

2015年から2054年の40年間で老朽化する施設をすべて更新しようとする約20億円/年かかると試算され、過去5年間にかけた更新費用12億円/年と比較して毎年8億円の更新費用が不足すると見込まれています。

### 4 基本方針による取り組み

- ①必要な公共サービスに応じ最適な配置（再編）に取り組みます。
- ②計画的な保全を行い安全確保と維持管理の効率化や長寿命化に取り組みます。
- ③資産を減量化し事務の効率化や維持管理費の低減などコスト抑制に取り組みます。

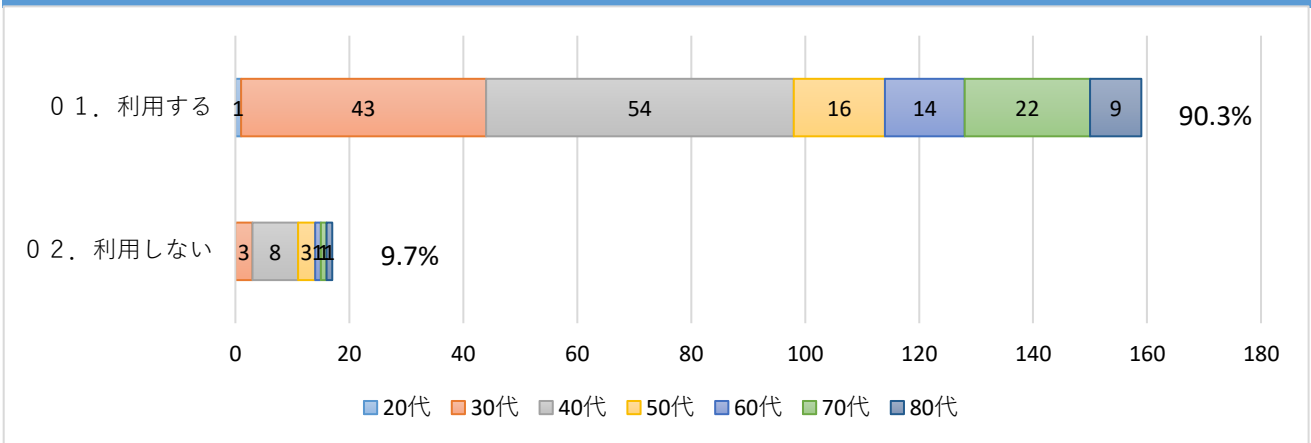
問1 「公共施設をとりまく現状と課題及び取り組み」についてご存知でしたか。



<コメント>

全体としては、「04.知らなかった」と答えた方が56.3%と過半数を占める割合となりました。公共施設の老朽化問題は、全国規模で深刻化しており、市では、この状況に対応するため「我孫子市公共施設等総合管理計画」（平成28年6月）を策定しました。その中で、公共施設の現状や課題を明らかにし、長期的・計画的な管理や最適化を推進しています。詳しくは市HPをご覧ください。  
<http://www.city.abiko.chiba.jp/shisei/keikauhoushin/gyoseikeiei/koukyo-up.html>

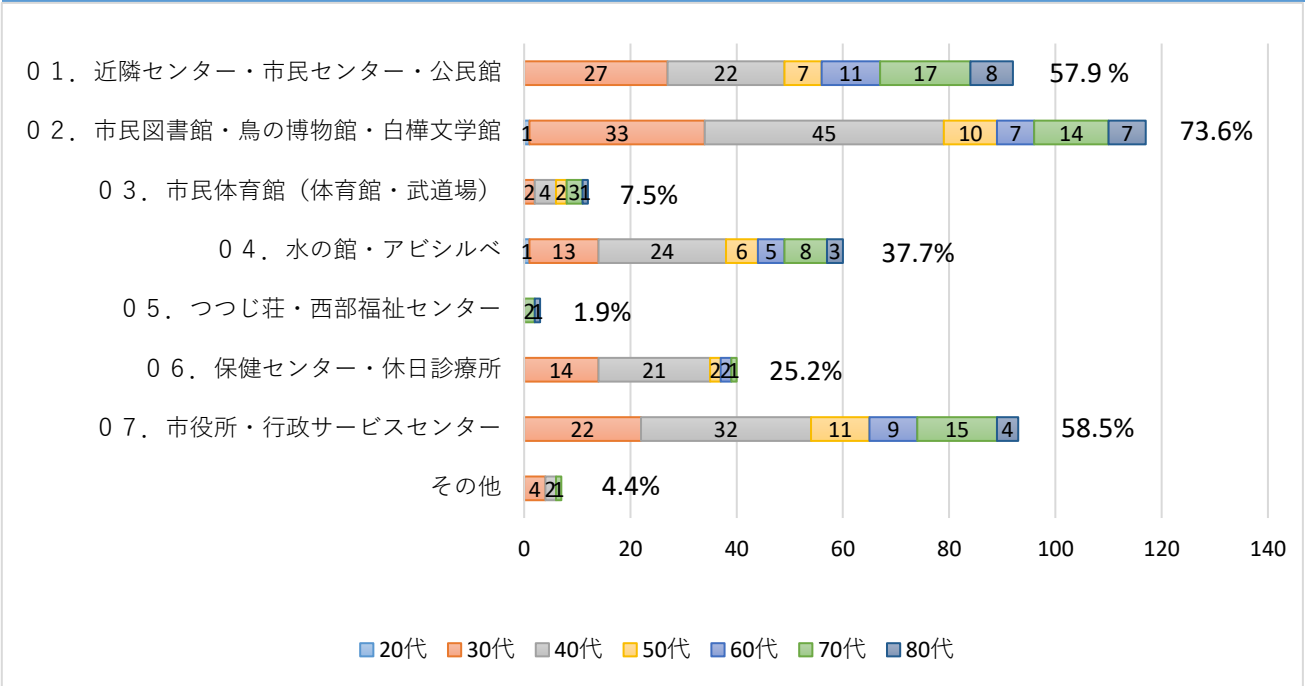
問2 あなたは、普段、公共施設を利用しますか。



<コメント>

約9割の方が「01.利用する」と回答しており、大半の方が日常的に公共施設を利用していることがわかります。

問3 問2で「01. 利用する」と答えた方にお聞きします。よく利用する公共施設を選んでください。（3つまでお選びください。）※利用する人が決まっている学校や保育園等の施設は除いています。



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

**【その他回答】**

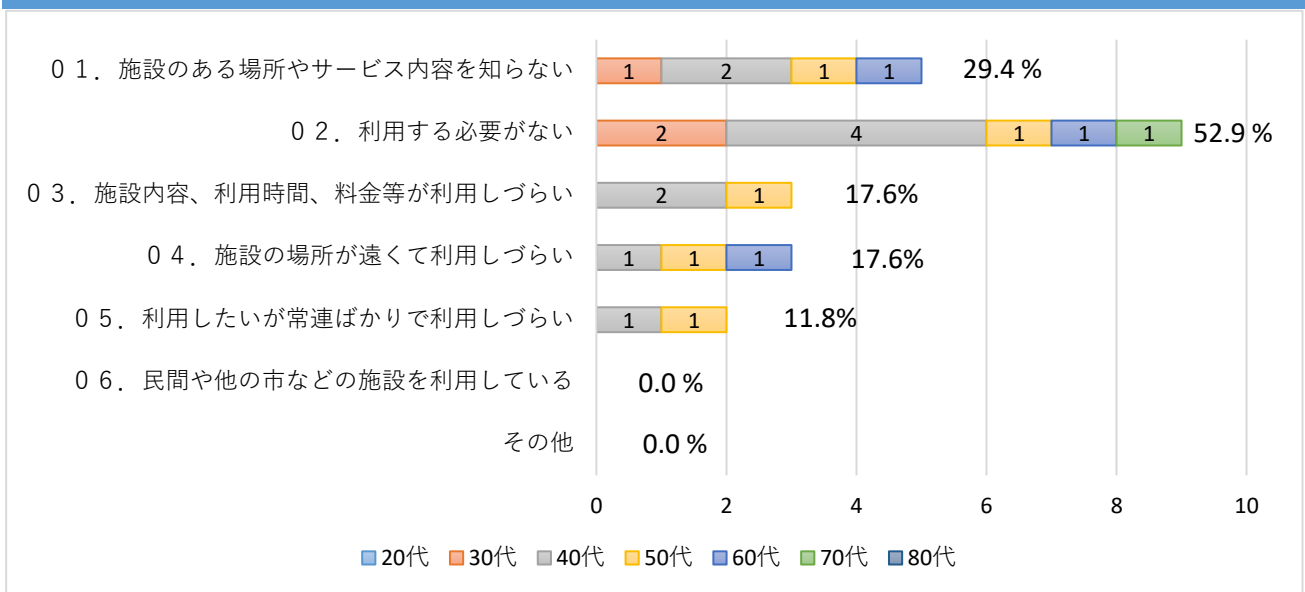
- ・子育て支援施設（同様の意見複数あり）
- ・テニスコート
- ・質問が不適當。同じ括りでないものを同一の選択肢にに入れてある。
- ・利根川ゆうゆう公園野球場などの我孫子市スポーツ施設
- ・発達センター

**<コメント>**

「02.市民図書館・鳥の博物館・白樺文学館」が73.6%と最も高く、次いで「07.市役所・行政サービスセンター」が58.5%、「01.近隣センター・市民センター・公民館」が57.9%と続きました。一方、「03.市民体育館」が7.5%、「05.つつじ荘・西部福祉センター」が1.9%と低く、特に「05.つつじ荘・西部福祉センター」は、主な利用対象者である60代以上の回答者の方に限定しても、6.3%と低い割合となっています。

なお、今回の調査では、大まかな傾向を把握するため、複数の施設を一括りにした選択肢としていますが、より正確に回答者の意向を把握するためにはさらに細分化した選択肢とするべきとのご意見もいただいております。今後の参考とさせていただきます。

問4 問2で「02. 利用しない」と答えた方にお聞きします。その理由を選んでください。（あてはまるものすべてお選びください。）

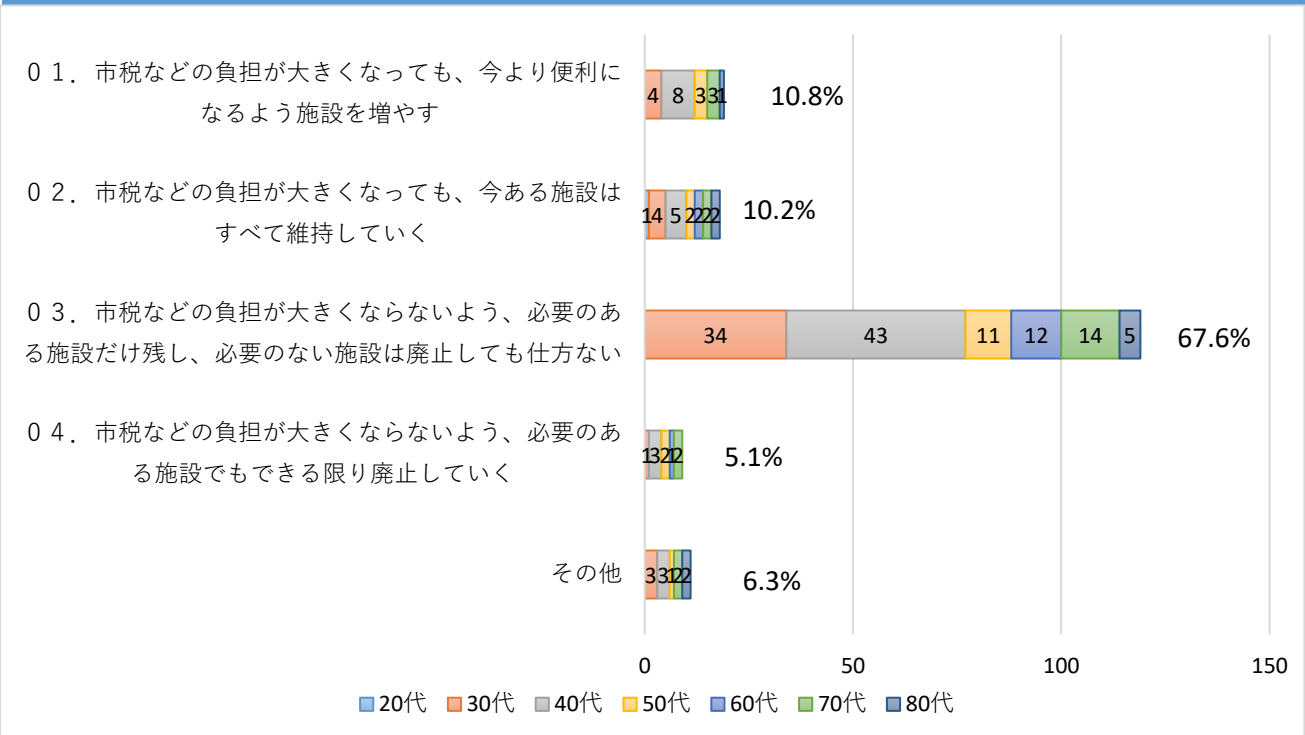


※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

問2で、普段、公共施設を利用しないと回答した方は全体の約1割(17人)と低い割合ではありますが、その理由としては「02.利用する必要がない」が52.9%と最も高く、そもそも公共施設を必要としないライフスタイルの方も一定数いることがうかがえます。

問5 公共施設はこれからどうあるべきか、あなたの考えに近いものを選んでください。



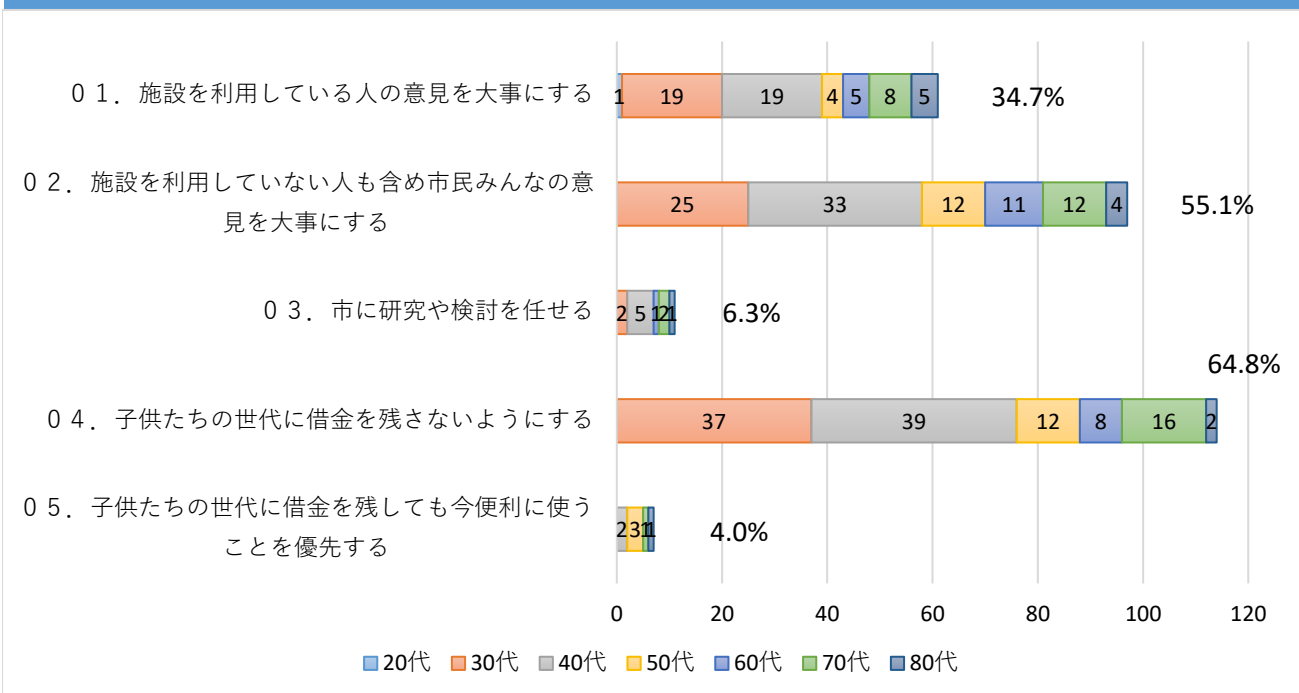
## 【その他回答】

- ・費用対効果の大きい施設に切り替えていくことも検討すべき。
- ・運用を工夫する
- ・他市との合併などにより施設の有効利用により対処する。
- ・04の回答選択は、必要あるのだから廃止できないため、どういう意図か理解できませんでした。ありえない回答になるため選択できないのでないか？
- ・必要性の有無については人により異なるため廃止は難しいのではないかと。施設の必要性を十分検討することは必要であるが、近隣センターや体育館の利用者負担額を値上し、市税などの負担を極力抑える
- ・老朽化している施設は安全上直ちに使用を中止し、その施設のかわりに新しい施設を作ることはせず、人口減少に伴い空きスペースがある施設の中に併設すべき。（小学校や地区ごとにある会館の中など）
- ・公共施設の詳細な検討が必要です。市の運営全体からの検討が必要です。
- ・本当に必要なもの（設備の増設等）であれば、市税の負担も吝かではないが、必要なものとそうでないものを丁寧に判断していくことは常に必要で、時に廃止も仕方がないと思う。
- ・残すも残さないも直近3年間くらいの利用状況を精査。その後、利用頻度が低い＝収益の出ていない施設を割り出す。廃止するのであれば、試算した後でも遅くは無いかと。既にデータはお持ちと思われるので。
- ・公共施設の建設・維持総ては、市税でまかなわなければならないかのような設問に疑問を感じる。国民の生活に必要な公共施設の整備は、国や県の責任でもあるはず。
- ・03の回答だか、必要のない施設が、どのくらい必要がないのかによると思う。人数が少なくても利用したい方がいれば残すべきだと思います。

## <コメント>

「03.市税などの負担が大きくならないよう、必要のある施設だけ残し、必要のない施設は廃止しても仕方ない」と回答した方が67.6%と最も多い結果となりました。「04.必要のある施設でもできる限り削減していく」と回答した方と合わせ、7割以上の方は、市税負担を増加させてまで施設を維持・拡充していくことは望まない考えであることがわかりました。

問6 公共施設がこれからどうあるべきかを検討するとき、どんなことを大事にしたいと思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。（2つまでお選びください。）

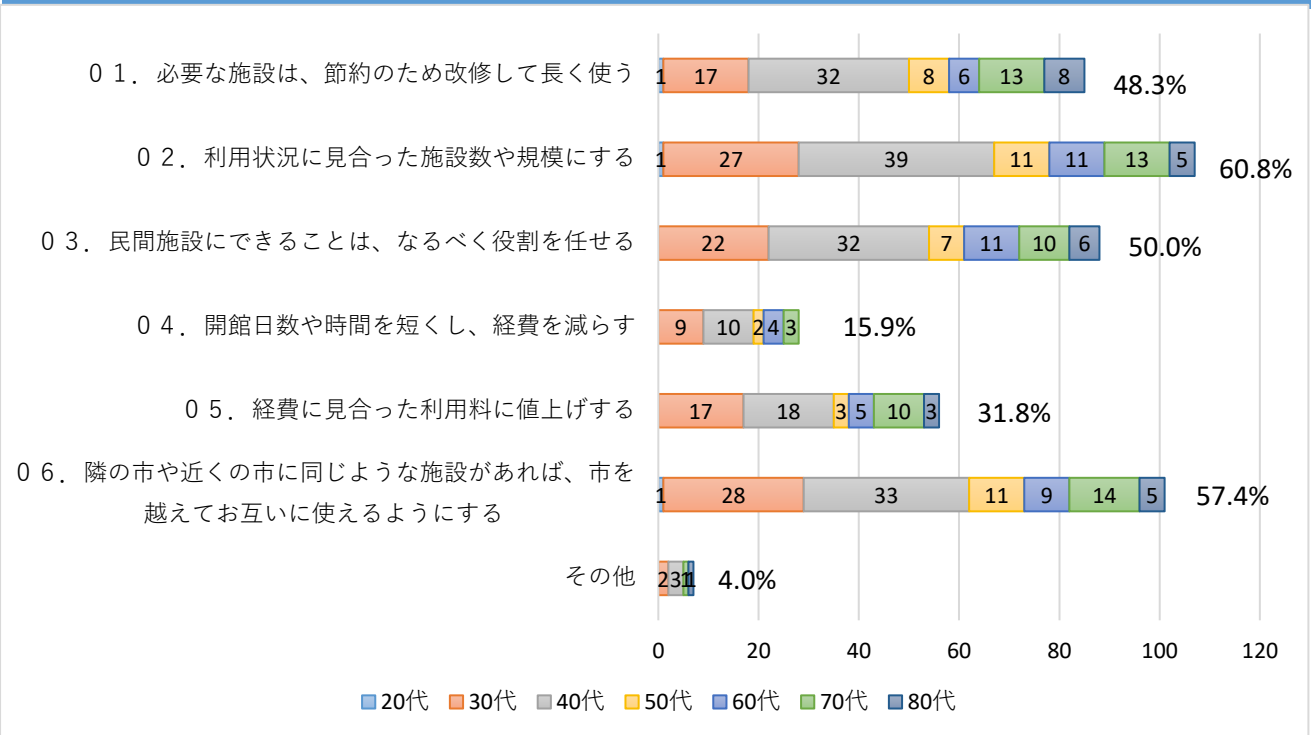


※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

「04.子供たちの世代に借金を残さないようにする」が64.8%と最も高く、現在の利便性を追求するよりも、将来の財政負担に配慮した対策を望んでいることがわかりました。  
 また、「02.施設を利用していない人を含め市民みんなの意見を大事にする」が55.1%、「01.施設を利用している人の意見を大事にする」が34.7%と高い割合であった一方、「03.市に研究や検討を任せる」は6.3%と低いことから、今後の公共施設の在り方を検討する上では、施設を利用している人はもちろんですが、利用していない人も含め幅広く市民の意見を取り入れる必要があると考えられます。

問7 公共施設の維持や管理にかかる経費を減らすのに効果があると思う方法について、あなたの考えに近いものを選んでください。（あてはまるものすべてお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

#### 【その他回答】

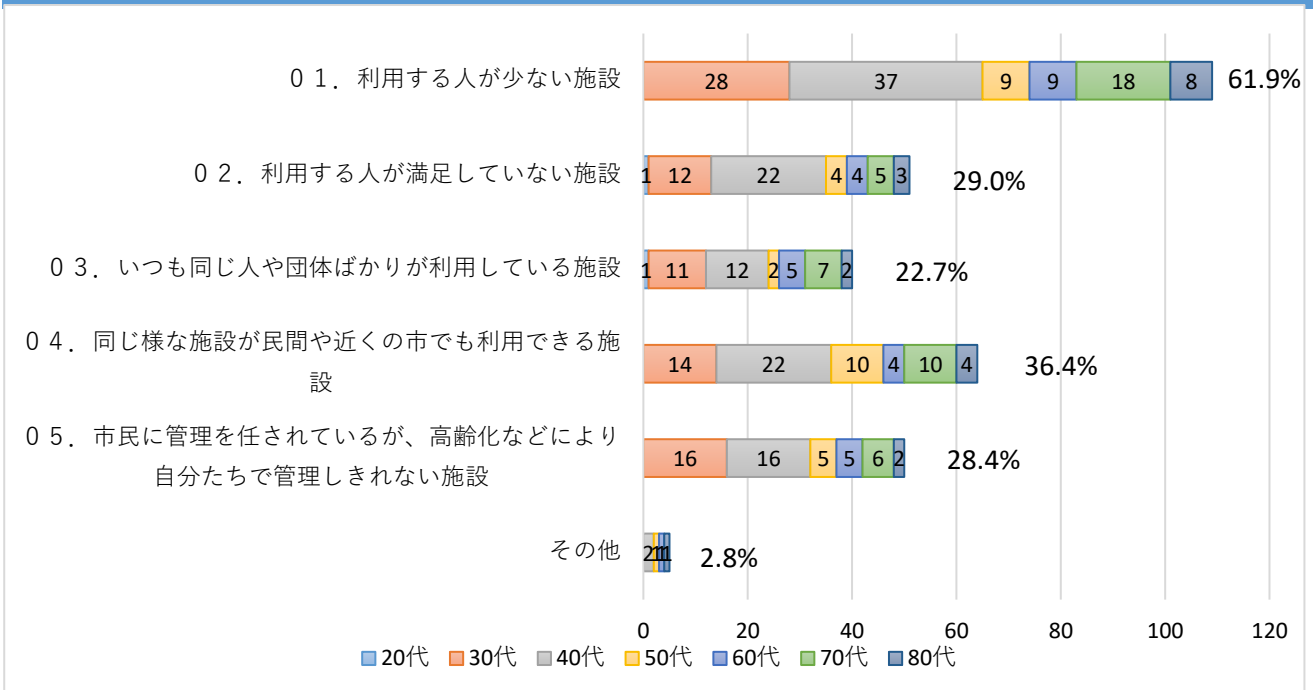
- ・自前の建物（固定資産）ではなく賃貸という方法も視野に入れる
- ・天王台駅 西公園に選挙毎に設営、撤去される選挙場所が無駄。どこか場所を借りられないのですか？
- ・05 値上げ分の救済は考えるべきだ。利用内容により料金免除等。
- ・デジタルガバナメントでは公共施設はIoTなど第四次産業革命の情報技術で体制など根本から見直しが必要です。1945年ごろに設置した公共施設は75年1975年ごろに設置した公共施設は40年の施設の寿命を迎えています。これからはIoT、AIの時代です。
- ・官民の管理運営を問わず、過剰人員の配置とならないようにする自助努力は必要かと思われる。
- ・ICTを活用して人件費を減らす。
- ・利用者の少ない施設でも、内容を一覧化すれば利用したい人がいるかもしれない。こういった施設があるのか今一度知らせるのはどうか。

#### <コメント>

「02.利用状況に見合った施設数や規模にする」が60.8%と最も高く、次いで「06.隣の市や近くの市に同じような施設があれば、市を超えてお互い使えるようにする」が57.4%、「03.民間施設にできることは、なるべく役割を任せる」が50.0%と続きました。一方、「04.開館日数や時間を短くし、経費を減らす」は15.9%と低い割合となっていることから、多くの方が、開館日数や時間の縮小よりも、近隣市との相互利用や民間施設活用の視点も踏まえながら利用状況に合わせて施設数や規模の最適化を図っていくことが、経費削減効果が高いとの考えをお持ちであることがうかがえます。また、「01.必要な施設は、節約のため長く使う」も48.3%と高く、施設の長寿命化により経費の低減を図っていく考え方も支持されています。



問8 廃止した方が良い公共施設はどのような施設か、あなたの考えに近いものを選んでください。（2つまでお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

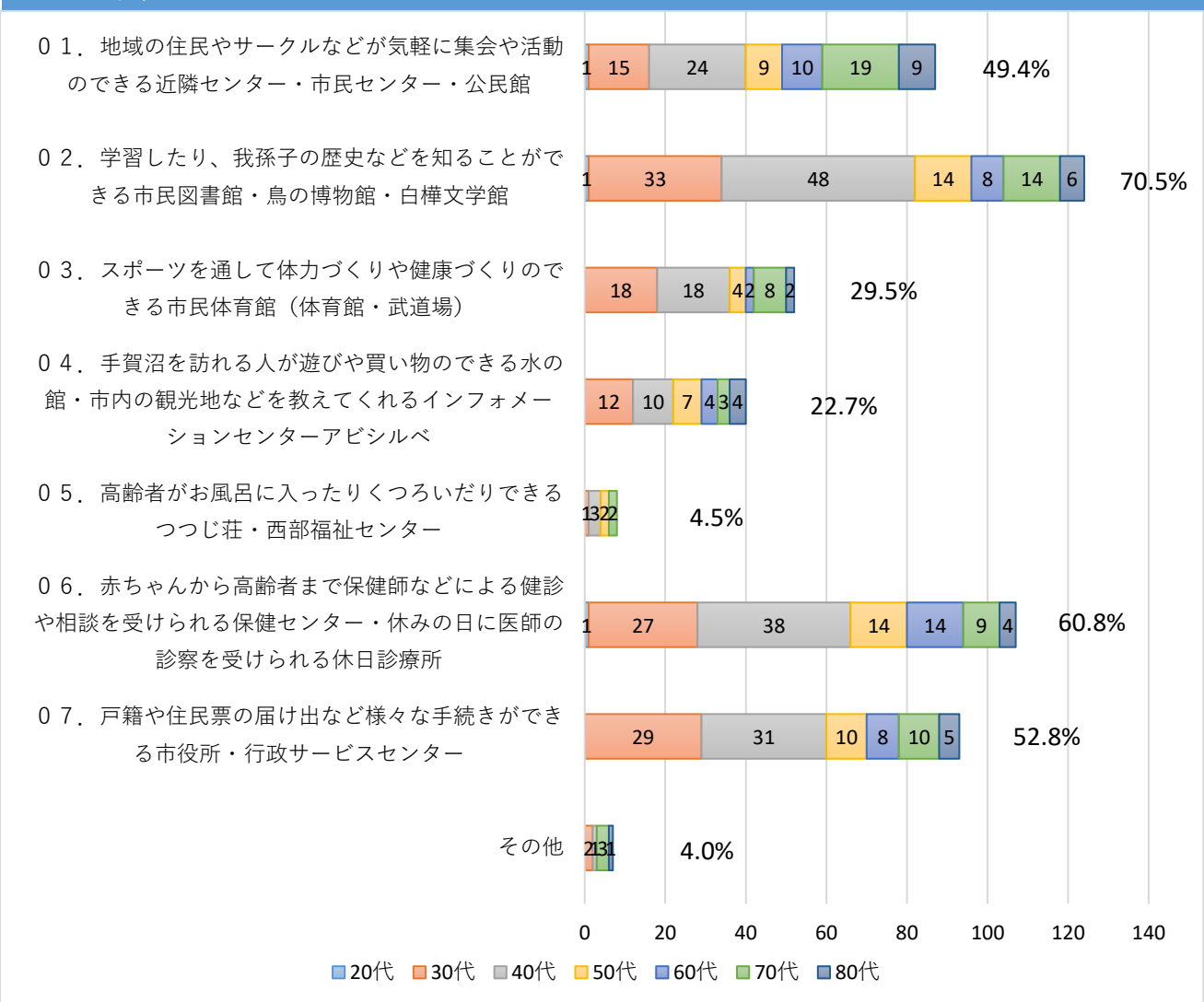
【その他回答】

- ・廃止すべきとは思わない
- ・公共施設はクリーンセンターだけではありません。すべての公共施設をすべての文書からみなおすべきであります。当然住民が参加しなければなりません。財政の建て直しとともに。これがデジタルガバナメントです。
- ・技術の進歩により代替できる施設。
- ・廃止して良い→このように、考えられる施設などは、ありません。皆、人生を豊かに楽しく健康に過ごす為に役立っています。高齢者の医療費削減に貢献していると思います。
- ・誰も使うことがない施設は閉館した方がよいかもしれないが、年に一度の利用があり、その一度のためにいつも開館しているのであれば時間を見直すのはどうか。

<コメント>

「01.利用する人が少ない施設」が61.9%、「04.同じ様な施設が民間や近くの市でも利用できる施設」が36.4%と高い割合となりました。これは、効果的と思われる費用削減手法についてお聞きした問7への回答と同様に、利用状況に合わせた施設数や規模の最適化、民間施設活用や近隣市と広域利用の視点が重視された結果となっています。

問9 今後も優先して維持すべきと考える公共施設について、選んでください。（3つまでお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

【その他回答】

- ・状況がわからないため選べない
- ・設問が全体的に変です。同一にできないものが1つの選択になっています。
- ・市民体育館が遠すぎる、公共機関がない
- ・市民図書館は残すべきだが、鳥の博物館・白樺文学館はそうではない。図書館とそれらの施設を一緒の選択しに入れること自体がおかしいと思う。
- ・まず施設の経費、毎月の利用人数など具体的なデータの提供が必要です。施策はデータ駆動でお願いします。
- ・戸籍や住民票の届出等は、近隣センター等で受理できるように併設、図書館は、ネット利用により移動図書館を活用する。

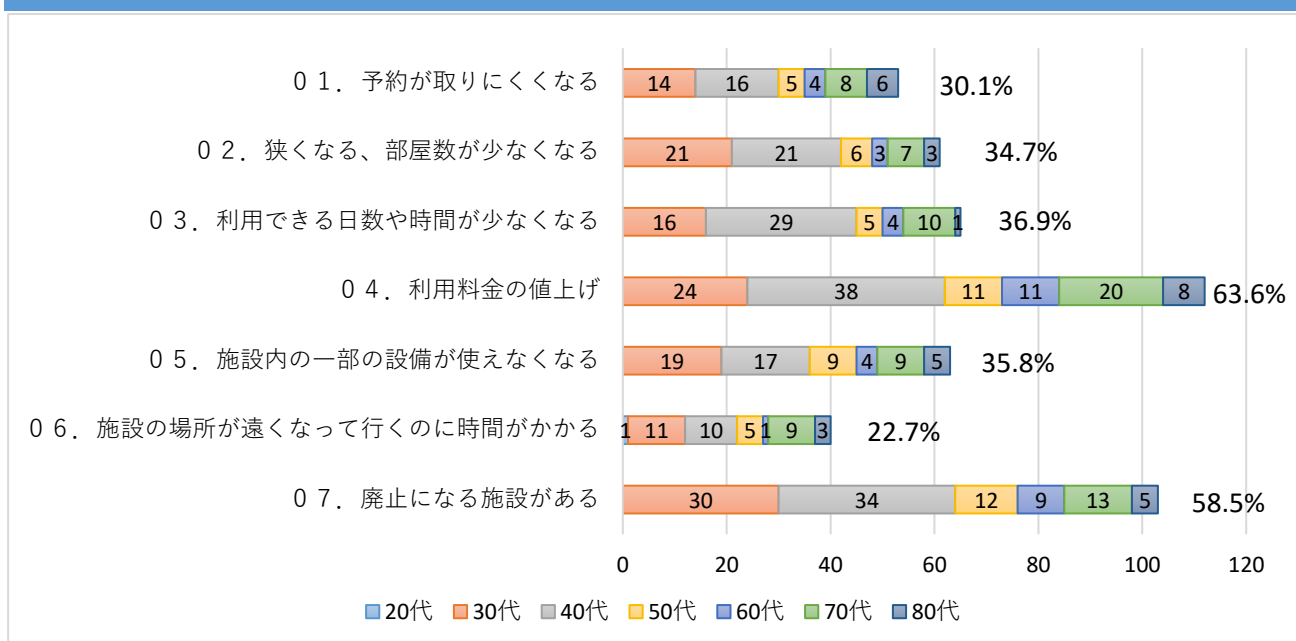
<コメント>

「02.市民図書館・鳥の博物館・白樺文学館」が70.5%と最も高い結果となり、そのほかには「06.保健センター・休日診療所」が60.8%、「07.市役所・行政サービスセンター」が52.8%、「01.近隣センター・市民センター・公民館」が49.4%と高い割合となりました。これらの施設は共通して、年齢や性別を問わず幅広い層の方に利用される施設であり、多くの方からのニーズが高いことがうかがえます。一方、「05.つつじ荘・西部福祉センター」は4.5%と最も低い結果となっており、施設の性質上、利用者が限定されていることが要因と考えられます。

また、「06.保健センター・休日診療所」は、普段よく使う施設についてお聞きした問3においては、25.2%とそれほど高い回答比率ではありませんでしたが、本設問では60.8%と高い回答比率となっており、普段利用されない方も、市として維持すべき機能とお考えであることがわかりました。

なお、問3と同様に、性質の異なる施設を一括りにした選択肢にすべきではないとのご意見をいただいております。今後の参考とさせていただきます。

問10 市全体として無駄のない公共施設の配置にした結果、多少不便になっても仕方ないと思えることを選んでください。（あてはまるものすべてお選びください。）

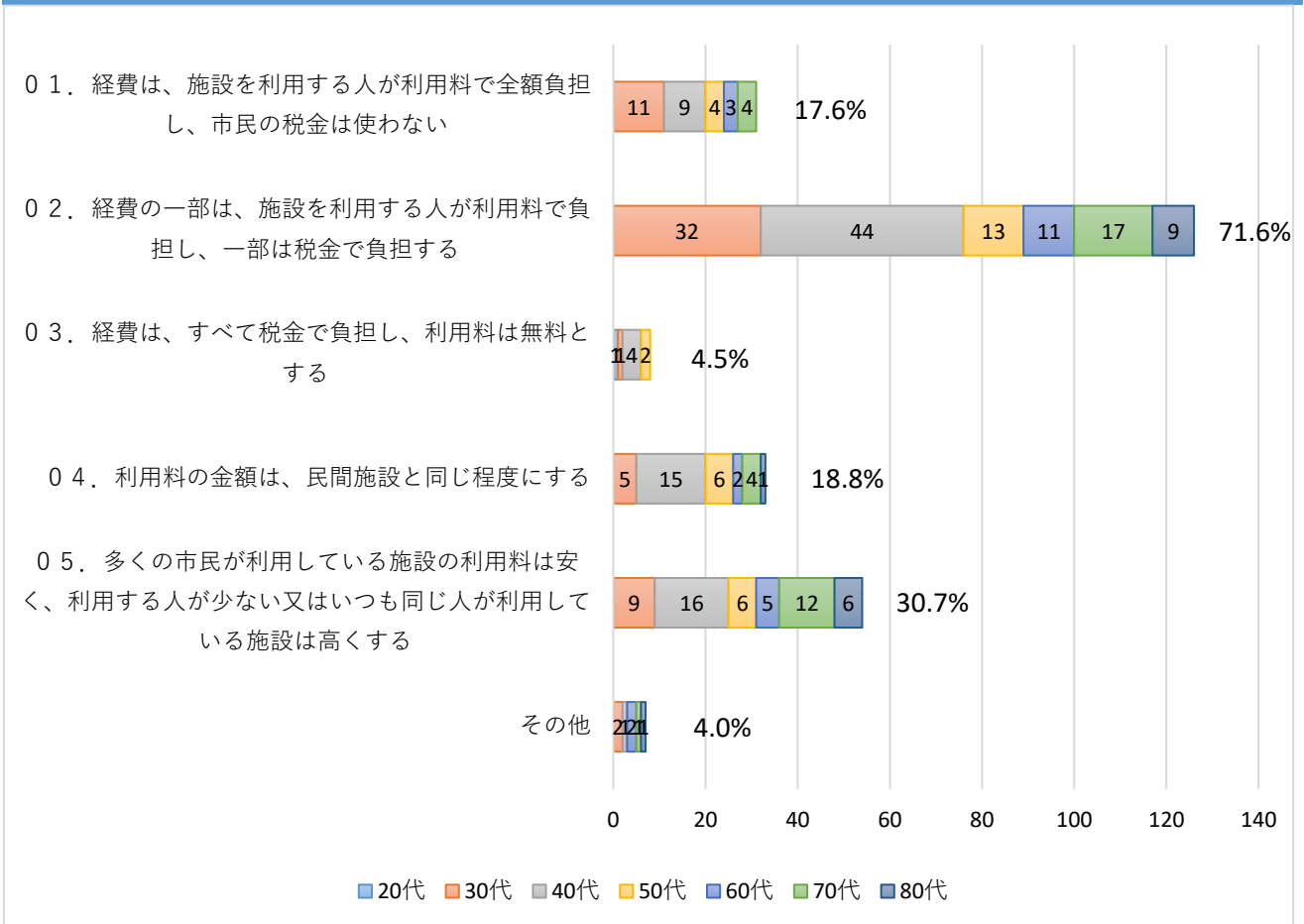


※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

<コメント>

「04.利用料金の値上げ」が63.6%と最も高く、次いで「07.廃止になる施設がある」が58.5%と高い比率となりました。施設の利用状況に合わせた利用料や施設数の最適化について、一定のご理解が得られている結果と考えられます。ただし、「06.施設数の場所が遠くなって行くのに時間がかかる」は22.7%と最も低いことから、今後必要に応じて施設の再配置を検討する際には、交通手段を整備するなど、施設へのアクセス性を低下させない配慮が必要と考えられます。

問 1 1 公共施設の維持や管理などに係る経費と利用料の関係について、あなたの考えに近いものを選んでください。（2つまでお選びください。）



※複数選択のため、パーセントは当該選択肢を選んだ方を全回答者の中で割った数値となっております。

【その他回答】

- ・経費の節減にも限界があると思うので、資金を稼ぐ手段（物販やスポンサー広告（ネーミングライツ）なども同時に検討した方がよいと思います。）
- ・近隣センターなどの駐車場は受益者負担の考えからすれば有料化して税金で充当するのではなく利用者が負担すれば良いと思う。
- ・市外の人と市内の人の金額をしっかりと分けて、市外の人が利用する時は高く、市内の人の場合は安くするべき。体育館や会議室などは団体や法人が貸しきる場合は高く、個人の場合は相部屋使用にして安くすべき。
- ・市のデータの開示が先です
- ・自治会など公共的な性格の利用は無料とし、それ以外の利用は民間施設と同じ程度にする
- ・管理スタッフを有料ボランティアにして、有能な中高年の活躍の場所を作る。合わせて、人件費の削減を計る。

<コメント>

「02.経費の一部は、施設を利用する人が利用料で負担し、一部は税金で負担する」が71.6%と最も高い結果となりました。また、「05.多くの市民が利用している施設の利用料は安く、利用する人が少ない又はいつも同じ人が利用している施設は高くする」も30.7%と次いで高い割合となりました。市では、受益者負担の考えから、施設の利用者に利用料として経費の一部を負担していただいております。今回の回答からも、その方針について概ねご賛同いただけていることがわかりました。